区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学	単位数	1
対象学年	2学年	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	(講義)・ 実習
担当教員名	城　宏史	実務経験	(有)・無	実務経験内容	呼吸機能検査を25年の実務

授業の目的・目標	成績評価の方法
呼吸は、循環とともに生命の維持に不可欠な機能です。基礎的知識と同様に酸塩基に関する知識も含め、種々の呼吸疾患について見識を深めてほしい。	①毎回授業前に小テスト ②定期試験　③授業態度
授業の概要・授業方針	**テキスト・参考資料等**
教科書に沿って基礎的理解と医療現場での実際と医療機器等を示しながら、実習も含め授業に生かしてゆく。 過去の国試問題も踏まえた講義内容にする。	臨床生理検査学教本　肺機能テキスト 血液ガステキスト　呼吸機能検査技術教本（JAMT技術教本）

授業計画	講師
第1回：呼吸生理の基礎と1年生の復習	城　宏史
第2回：換気機能検査の概念と定義	城　宏史
第3回：肺胞換気機能検査の概念と原理	城　宏史
第4回：血液ガス分析検査の概念と原理	城　宏史
基礎代謝の概念と実際	

区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学	単位数	1
対象学年	2年生	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	(講義)・実習
担当教員名	髙橋　雄大	実務経験	(有)・無	実務経験内容	消化器・上下肢血管・心臓・関節・甲状腺超音波検査担当経験

授業の目的・目標	成績評価の方法
超音波の基礎と各種領域の超音波検査に必要な知識について学ぶ。	定期試験
授業の概要・授業方針	**テキスト・参考資料等**
超音波の基礎・アーチファクト・画像などについて講義を行う。	医歯薬出版/臨床検査学講座　生理機能検査学

授業計画	講師
第1回　超音波の基礎①	髙橋雄大
第2回　超音波の基礎②	髙橋雄大
第3回　腹部超音波	髙橋雄大
第4回　心臓超音波	髙橋雄大
第5回　表在・血管・婦人科・泌尿器超音波	髙橋雄大